

○プリプレイ

■シナリオデータ

プレイヤー人数:3人

PCの消費経験点:166点(初期作成130点+追加30点)+イージーエフェクト6点

■ステージ

東京近郊N市を舞台とする。

当シナリオでは神城早月はN市公立高校に通っているものとする。

■トレーラー

日本を代表する巨大企業とは神城グループの代名詞だ。
だが、神城グループでは反UGN派の台頭により危機を迎えていた。

新商品の発売に向け、神城フーズN市支社は試食会を企画する。
真意に気づいた少女は、これに反対の声を上げる。
たった一人でも彼女は、明日のために戦おうとする。

宵闇の中で、夜明けが訪れることを信じて。
これは神城グループの孤独な少女の物語。

ダブルクロス The 3rd Edition
「Secret Ingredient」
ダブルクロス——
それは裏切りを意味する言葉。

■キャラクター作成方法

●クイックスタート

本シナリオのクイックスタートでは、以下のサンプルキャラクターに追加成長点30点を加えたシートを使用することを推奨する。

PC①: 夢の護り手(『ルール2』P58)

PC②: 閃光の双弾(『ルール1』P50)

PC③: 虚空の輝き(『ルール2』P68)

●コンストラクション

『ルール1』P76以降を参考に作成する。

このとき、ワークスとカヴァーはハンドアウトに書かれたものを選択することを推奨する。

●フルスクラッチ

『ルール1』『ルール2』のデータから任意作成

■既存PC

使用経験点の合計が170点前後になるよう調整すれば使用可能とする。

◇シナリオハンドアウト

PC1: N市公立高校の生徒(覚醒済、UGNイリーガル)

ロイス: 神城早月(かみしろ さつき) 推奨感情 P: 同情／N: 疎外感

※参考(『ルール1』P299、『上級』P111)

サンプルキャラクター: 夢の護り手 カヴァー／ワークス: 高校生／指定なし

キミはN市公立高校の高校生であり、同じ高校に通う神城早月とご近所さんの関係だ。今では大手企業の会長である高校3年生の彼女はまさしく高嶺の花と言うべき存在だが、幼い頃は年相応に友人として遊んだり、将来の夢を語り合ったこともある。

ある日キミは放課後まで残り、辺りが薄暗くなったため急いで帰路に向かう。その途中、人通りの少ない路地にて神城早月が血だまりの中に倒れているのを目撃する。キミは駆け寄ろうとするが、早月は「逃げて」と懇願する。そこに、追っ手の黒服の集団が君たちの元に駆けつける。助けを乞うことすらできないほどに追い詰められた早月のために、キミは何ができるだろうか。

PC2: N市支部のUGN関係者(チルドレンorエージェントor支部長)

ロイス: "マジカルスパイス" 推奨感情 P: 尽力／N: 脅威

サンプルキャラクター: 夢の護り手 カヴァー／ワークス: 指定なし／UGNチルドレン

キミはUGNで活動しており、任務経験がそこそこある。霧谷雄吾よりキミに新たな任務が告げられた。最近活発に活動している"マジカルスパイス"というFHエージェントが神城グループと接触しており、調査が必要であるという。

"マジカルスパイス"は一般人を狙ったレネゲイドウイルスによる犯罪を好むため、事態は一刻を争うだろう。早速キミは"マジカルスパイス"の目撃情報があった神城フーズN市支社へと向かった。

PC3: 神城早月に恩(借り)がある

ロイス: 堂々タケル(どうどう たける) 推奨感情 P: 執着／N: 敵愾心

サンプルキャラクター: 虚空の輝き カヴァー／ワークス: 指定なし／指定なし

キミは過去に人生最大のピンチを迎えた。その際、神城早月からの出資によりピンチから救われた借り(恩)がある。そんな早月を転覆させないかとキミに提案してきたのは、堂々タケルという反UGN派の神城グループ部長だった。

義理堅いキミはこの誘いを断り、堂々タケルの計画を阻止することにした。

受けた借り(恩)を返すため、キミは神城フーズN市支社へ向かった。